

今後検討するもの

18 件

区分	番号	意見・提案	対応
3 魅力ある展示に向けた施設整備	展示コンセプト	1 新しい動物(パンダ, サイ, オオアリクイ)を展示してほしい。	3-(1)-イにありますように, これまで飼育していた動物を継承することを基本としながら, 限られた敷地の中で動物ごとに適正なスペースが確保できるように飼育動物種の選定してまいります。将来の展示種については, 入手可能で持続的に飼育管理ができる種を対象に検討してまいります。
		2 オオカミを飼育してほしい。	
		3 様々な動物を飼育して欲しい。	3-(1)-イにありますように, 動物福祉の立場から飼育動物が心身ともに健康で暮らせる繁殖可能な施設環境を整備し, 飼育実績を継承しながら飼育種の選定を行ってまいります。
		4 アシカを増やし, 水をきれいにするなど飼育動物と施設について希望する。	3-(1)-イにありますように, これまで飼育していた動物を継承することを基本としながら, 限られた敷地の中で動物ごとに適正なスペースが確保できるように飼育動物種の選定を行い, 飼育動物が心身ともに健康で暮らせるような種の特性に合った飼育環境を整備してまいります。
		5 3~4階建てにして狭い敷地を補い, 上から動物を眺めたい。	3-(1)-イにありますように, 限られた敷地の中で動物ごとに適正なスペースが確保できるように飼育動物種の選定をすることを基本としております。中高層建築については, 一部を除き法制面やコスト面から困難であります。
		6 日本庭園の手法などを用い, 空間を多様にし各展示の連続性をもたせてはどうか。	3-(2)にありますように, 5つの展示コンセプトで整備を進めてまいります。具体的な手法等につきましては, ゾーンごとの整備の中で検討してまいります。
4 ゾーンテーマに応じた施設整備	利便施設, 休憩エリア整備事業	7 遊園地をやめてはどうか	平成20年8月30日~10月12日(9日間)において実施した入園者アンケート(3,134人回答)によれば, 遊具について約6割の方が肯定的な御意見でした。また, 平成21年5月10日に実施した親子動物園会議の参加者9組21人の方々も肯定的な御意見でした。これらを踏まえ, 遊戯施設の一部を縮小するとともに, 遊具は中央部に集約し, 他のスペースは動物のために確保いたします。
	利便施設, 休憩エリア整備事業	8 疏水の噴水が見えるエリアでよく昼食(弁当)を食べた。最近もこのエリアでの休憩を楽しみにしている。「正面エントランス」南側の芝生エリアを減らし, 「サル島」東側の芝生エリアを拡大できないか。	御指摘のとおり, 芝生の広場は, 食事など休憩目的に整備する予定であります。なお, 広場の大きさはゾーンごとの整備計画の中で検討してまいります。

区分		番号	意見・提案	対応
4	ゾーンテーマに 応じた施設整備	その他	9 壁面を液晶にして生息地を映し出せば、環境に合わせた進化を視れるのではないかと。	御提案につきましては、維持管理やコストの面等から困難ではありますが、4-(4)-アにありますように、京都大学野生動物研究センターとの連携によって得られる現地の研究現場の様子の展示や、現地で保全活動を行っているNGOやNPOの協力を得てアフリカの野生動物の現状についても紹介できる取組みや生息地の情報をお伝えすることを検討しております。
5	活性化に向けた 取組	市民との 共汗でつく る動物園	10 動物を身近に感じる機会として、有料の餌やり体験ができないかと。	5-(3)-イにありますように、動物を理解していただくための一つの手法として動物にエサをあげるイベントを実施しておりますが、有料でのエサやり体験の是非については、今後検討してまいります。
			11 子供向けバースデーパックをつくとよい。	5-(3)-イにありますように、活性化の継続に向けた事業やイベントの推進の中で検討してまいります。
その他			12 京都府立植物園と連携した取組ができないかと。	整備構想を推進していく中で、検討してまいります。
			13 美術館の東側の土地を利用したらいい。	美術館の東側スペースは、美術館で年間を通じ多数開催される主催展、企画展、市民作品展等の際に、作品を搬入するための出入口として使用しており、美術館のバックヤードとして必要な場所です。また、池や庭園は、小中学生の写生会として使われるほか、美術館を訪れる人に散策、休憩の場所として長年、親しまれてきたスペースとなっております。今後も、御提案の趣旨を踏まえ、岡崎地域が賑わう有効な利用方法等を検討してまいります。
			14 駐車場の問題は解決すべきである。	本園は、交通の便の良い立地が長所の一つです。市バスや地下鉄の停留所、駅からも大変至便ですので、できるだけ公共交通機関の御利用をお願いしたいと考えております。
			15 チンパンジーの学習の休みを月曜日にできないかと。	御意見を参考に検討してまいります。
			16 年間パス購入者に特典を設けるべきである。	年間パスにつきましては、入園料の割引が特典と考えておりますが、御意見を参考に検討してまいります。
			17 バックヤードゾーンは出来る限りガラス張りの建物等で、飼育員の作業の様子が見たいし、インフォメーションで質問できるよう、飼育員を常駐させて欲しい。	バックヤードゾーンは非公開を基本としますが、可能な範囲での公開についても検討いたします。また、飼育員とのコミュニケーションにつきましては、飼育員の動物ガイドを始め、入園者ニーズを的確に把握し、魅力ある動物園づくりを進めてまいります。
18 プリペイドカードなど新しい料金制度を創設すべきでないかと。	平成20年7月から年間入園券の販売を開始し、多くの皆様に御利用いただいております。御提案につきましては、検討してまいります。			